



四日市再生「公害市民塾」

URL : <http://yokkaichi-kougai.www2.jp/>

活動紹介

■活動場所

「四日市公害と環境未来館」活動室（じばさん2階）他

■活動日、活動頻度等

月1回例会（第3土曜日 13:30～ 2時間程度）。その他不定期随時開催

■活動内容など。

- ・四日市公害に関する資料整理・保存・活用方法の研究。出前授業。
- ・情報発信 月刊『こちら市民塾』（A4判）発行。
フェイスブック ホームページ設定。
- ・エコパートナー事業の企画・運営。

2025年度実績 7月20日（日）

四日市公害を忘れないために市民の集い2025

没後10年追悼 「澤井与志郎さんと記録」

講演：辻智子さん（北海道大学大学院教授）

参加者65名（写真）

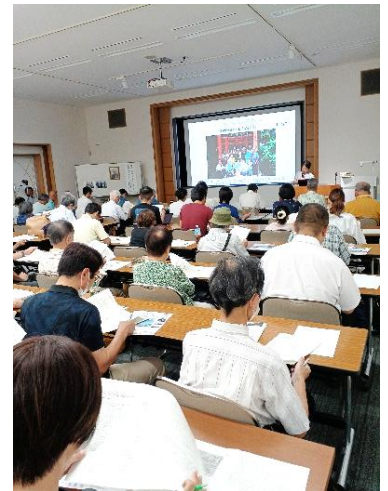
- ・四日市市主催行事に出展。

12月7日（日）じんけんフェスタ 「公害・人権・平和」

12月13日（土）環境フェア 「没後10年 澤井与志郎さんを偲んで」

- ・活動室展示

10月1日～12月28日 「澤井与志郎さん追悼展示」



代表者の思い

1997年7月発足以来、四日市再生「公害市民塾」は28年を経過しました。

地道に活動を続けてきましたが、2015年3月に四日市公害と環境未来館が開館し、活動室を拠点にして様々な取り組みにチャレンジしてきました。

四日市公害は訴訟判決から53年が過ぎ、環境の改善とともに人々の記憶から薄らいでいく心配があります。そうした流れに歯止めをかけ、二度と四日市が「公害の町」とならないため、頑張っ続けていきたいと思っています。ぜひ若い人たちに加わってもらって、情報や活動を共有していきたいと思っています。気軽に、例会に来てください。

PR

出版書籍のご案内

『きく・しる・つなぐ 四日市公害を語り継ぐ』（伊藤三男編 2014年 風媒社 2200円）

『空の青さはひとつだけ』（マンガ「ソラノイト」所収 2016年 くんぷる 1100円）

『四日市公害百題+10』（市民塾編 2018年 自費出版 550円）

『青空のむこうがわ』（伊藤三男著 2022年 風媒社 1980円）

『実は四日市も芦浜も三重県なんです！』（2025年 風媒社 880円）

定価はいずれも税込。「そらんぼ」1階ミュージアムショップで販売中。